

尻別川新聞

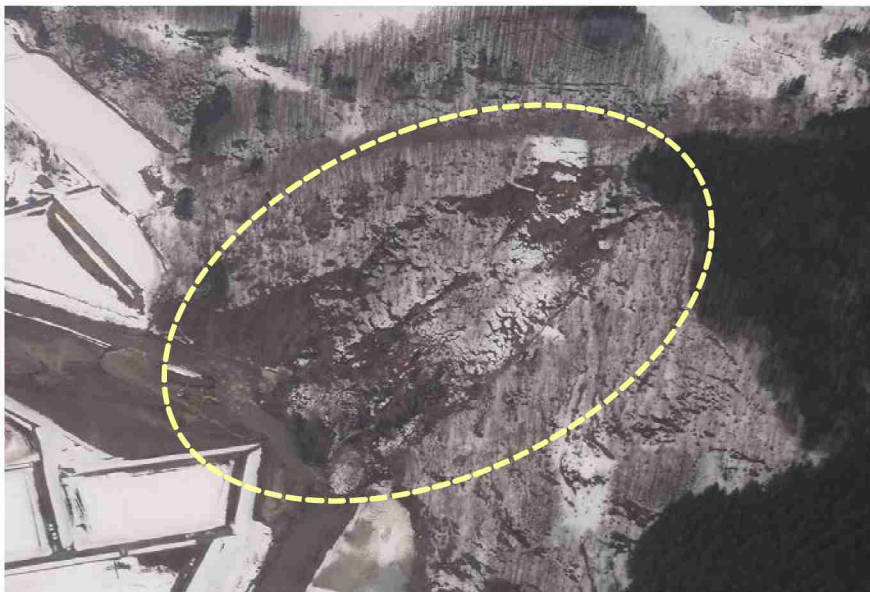
第23号

小樽開発建設部 倶知安開発事務所
平成26年4月1日

春は増水や雪崩・土砂災害にご注意を！

尻別川流域も暖かくなり雪解けが進んでいます。溶けた雪は水路や小川をながれ、より大きな川へと流れていきます。尻別川では、例年ゴールデンウィークの前後に融雪による洪水のピークを迎えます。この時期は雪解けによる増水への注意はもちろん、山間部や急な斜面では雪崩や地すべりの危険が増加します。少しでも異変を感じたときは近寄らずに、役場や消防などに連絡しましょう。

融雪時期は地すべりや雪崩が発生しやすくなります。特に急な斜面の下では注意が必要です。
(平成25年4月8日に発生したパンケ幌内川〔芦別市〕の地すべり) ↓



平成24年5月の融雪では尻別川が増水し、一部の田畑では雪解け水が川に流れなくなり冠水しました。このため蘭越町からの要請を受け、小樽開発建設部の排水ポンプ車が出動し、排水活動を行いました。
(平成24年5月の淀川樋門での排水活動状況) ↓



「樋門(ひもん)」は洪水から町を守ります

樋門は、堤防の中をコンクリートで横切ってつくられる水路です。水田などに川から水を引いたり、雨水を市街地や田畑から川に流すための施設です。

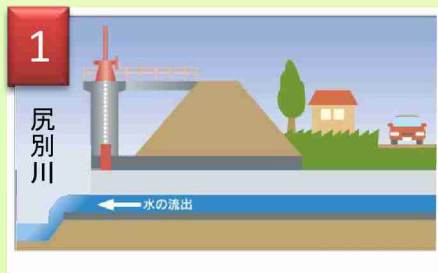
尻別川の多くの樋門は、市街地や田畑からの雨水や雪解け水などを川に流しています。

しかし、川の水が高く
なると、川から逆流し
てしまいます。
そうなる前に樋門の扉
をしめ、市街地や田畑
に川の水が逆流しない
ようにしています。



平成24年5月4日 増水時の三浦樋門

基本的な樋門の操作



1. 市街地や田畑より川の水位
(水かさ)が低いときは樋門の扉
を開けて川に水を流します



2. 洪水で川の水位が上がったとき
は、市街地や田畑に逆流しないよ
うに樋門の扉を閉めます。
逆流を防ぐことで市街地や田畑の
浸水を軽減します。

平成26年の尻別川での取り組み

平成26年も災害時に備えて日頃から巡視や点検を
行います。また、地域住民の憩いと安らぎの場として
快適な尻別川となるように日常的な維持管理をおこな
います。

【堤防除草】

出水時期までに堤防を除草します



【河川巡視】

平常時は夏週3日・冬週2日のほか、
出水時にも巡視を行います



【堤防や電気通信設備の点検】

年1回実施します



【樋門など構造物の点検】

年2回実施します



尻別川新聞では河川での取り組みや工事、イベント、地域の情報
など様々な話題を取り上げていきます。

ご不明な点やご意見、尻別川に関する話題がありましたら倶知安
開発事務所蘭越分庁舎までご連絡ください。

小樽開発建設部倶知安開発事務所蘭越分庁舎

(旧蘭越河川事業所)

0136-57-5331